

令和5年度岡山市感染症危機対応訓練を 実施します

感染症発生時の対応力の強化に向けては、平時から、地域の医療機関と保健所との連携・体制づくりが求められます。そこで、市内8医療機関と保健所の担当者が一堂に会し、患者発生時の探知から適切な医療の提供、まん延防止までの一連の対応について、机上訓練を実施します。

1 日時

令和5年11月27日(月) 13時30分～15時30分

2 場所

岡山市立市民病院 多目的ホール(北区北長瀬表町三丁目)

3 内容

今回は、厚生労働大臣が定める感染防止対策の施設基準を満たす市内の8医療機関と保健所職員から約50人が参加し、感染症発生時を想定した机上訓練(ブラインド訓練)を実施します。

本訓練は、平時から医療機関や保健所の健康危機管理体制を強化する目的で、今年度初めて実施するものです。

※ブラインド訓練…疾患名を含む患者想定を模擬患者役以外の参加者に明らかにしないことで、より実践的な訓練を行うもの

- ・講師 川崎市健康安全研究所 企画調整担当部長 三崎貴子氏
- ・参加者 岡山医療センター、岡山協立病院、岡山済生会総合病院、岡山市立市民病院、岡山大学病院、岡山赤十字病院、岡山ろうさい病院、川崎医科大学総合医療センター、岡山市保健所

4 その他

- ・感染症予防のためマスクを着用し、体調不良の際は参加を控えてください。
- ・取材を希望する社は11月24日(金)12時まで、感染症対策課までご連絡ください。
- ・資料は当日配布します。
- ・ブラインド訓練のため、事前に研修内容をお知らせしていません。
- ・一般の方の参加はできません。

【問い合わせ先】

保健所感染症対策課 鈴木、石原 直通086-803-1262 内線5409・5410